

表1 主要な企業向けファイル転送サービス

サービス名/ベンダー	特徴	転送方法 <sup>※1</sup>	価格
アゲルね.jp / アントシステム	通信路をAES方式で暗号化する。送受信ログ管理機能を搭載。設定によりグループでの使用も可能。固定の月額料金なしの従量課金プラン「スポット」も用意。サービス未加入者からのファイル受信機能も搭載	WW	スタンダード（送受信ファイルサイズ300MBまで）の場合、初期費用1050円、月額利用料金1029円
e・パーセル電子宅配便 / イーパーセル	電子証明書によるユーザー認証機能、データ改ざん検知機能などを搭載。社内システムと連携させ帳票などの送信を自動化できる「e-Parcel VCN-AX」（有料）も用意。Webブラウザで送受信可能なサーバー製品も別途提供	CC	10ユーザーまで月額基本料金1万円、データ通信料1GBまで1万円
OnTranq / インフォテリア・オンライン	ファイルの送受信を自動化する「コラボレット機能」を搭載。送受信先同士で「OnTranq アドレス」と呼ぶ専用アドレスをあらかじめ交換した上で使用する。電子証明書を利用したファイルの暗号化・署名化機能を搭載	CC	OnTranq 100Mの場合、月額利用料金3000円 ※送信側・受信側双方の契約が必要
クリプト便 / NRIセキュアテクノロジーズ	APIを介して社内システムと連携可能。ウイルスチェックを送受信時に実施。高度情報処理技術者の資格を持つエンジニアがサーバーを管理。サーバーを共有して価格を抑えた「共用サーバープラン」と、自社専用サーバーを立てる「専用サーバープラン」を用意	WW	（すべて税別）共用サーバープラン・スタンダードの場合、初期費用10万円、月額利用料金9万円
GTRAX / NTTコミュニケーションズ	指定した時刻にファイルを転送できる「予約送信機能」や、自動的にサーバーにアクセスして受信したファイルをダウンロードする「自動受信機能」を搭載。クライアントソフトのAPIを提供	CC	初期費用6300円、年額利用料金1万8900円～ ※送信側・受信側双方の契約が必要
WebFile ASP / キー・ポイント	オンラインストレージサービスの1機能としてファイル転送機能を提供。ASP版のほか、アプライアンス版や社内運用版も用意。100MBまでなら無料で利用可能。通信はEV SSLを利用。ワンタイムパスワードによるファイル保護機能を搭載	WW	初期費用10万円～、年額利用料金6万円～
デジ急便 / Digivery iDCプラン / クリアリンクテクノロジー	TCP / IPレベルでの独自の通信多重化技術「NetAcceler Technology」を利用。ファイルはカゴヤ・ジャパンが運営するデータセンターに暗号化して保管。AESやDES、3DES暗号が標準で利用可能。電子証明書と共有鍵暗号方式によるハイブリッド暗号を採用	WW	100ユーザーの場合、初期費用8万4000円、月額利用料金4万950円
@Tovas / コクヨS&T	Microsoft Officeなどのアプリケーションと連携を図る「@TovasAPI」を用意。ファイル暗号化システム「LeakBLOCK」（開発：マルチネット）の機能を組み込んだ「@Tovas LB」も提供。サーバー内のファイルにウイルスチェックを実施	CW	（すべて税別）初期費用1ユーザー3000円、月額利用料金1ユーザー1000円～
GXS Managed File Transfer / GXS	EDI（電子データ交換）を中心としたSaaS「GXS Managed Services」の1サービス。HTTPSを使ったWebブラウザによる転送のほか、SFTPやFTPプロトコルを利用した任意のソフトウェアによりサービスが利用可能	WW <sup>※2</sup>	個別見積もり
デカメール / シーズ	ファイルの送信時・受信時にウイルスチェックを実施。APIを介して社内システムと連携可能。サービス利用者がファイル受信用のスペースを公開し、サービス未加入者からファイルを受け取る「入稿機能」を搭載	WW	エコミープラン（最大一時保管容量500M）の場合、月額2625円～
GDX Drop Box / GDX Japan	独自に構築したメッセージ交換基盤「GDX Trusted Platform」上で提供するサービス。個人ユーザー向けに無料の「Personal」も提供。ファイルは送信時点で自動的に暗号化（鍵はGDXが管理）。送受信ログ管理機能搭載	CC	100MBプランの場合、初期費用5万円、月額利用料金5万円～
親展通信 / ジャストシステム	ファイル送受信の承認・申請機能を搭載。ファイルを保管するデータセンターは電気主任技術者が24時間365日常駐で監視。IPアドレスによる利用者制限機能や送受信ログ機能を搭載。ウイルスチェック機能（有料オプション）も提供	WW	10ユーザー月額基本料金1800円（税別）～
STAR-POST / スターネット	オンラインストレージの1機能としてファイル転送機能を提供。ワンタイムパスワードによるファイル保護機能を搭載。サーバー内のファイルにウイルスチェックを実施	WW	初期費用3150円、月額利用料金1ユーザー1050円～
セコムデータ一時保管サービス / セコムトラストシステムズ	電子証明書とID・パスワードの組合せによるアクセス認証機能や、送受信ログ管理機能を搭載。サーバー内のファイルにウイルスチェックを実施。個別開発（有料）により、ファイルの自動送信機能などを付加できる	WW	最大一時保管容量20GBの場合、月額利用料金4ユーザー4万9350円～
デジタルバイク便 / ゼニスイメージ	ファイル送信用クライアントソフト「デジバイクアプリ評価版」の利用で、契約したファイル容量の5倍のファイル転送が可能。送受信ログ管理機能搭載。パスワードやワンタイムパスワードによるファイル保護機能を搭載	WW <sup>※3</sup>	1ユーザー1575円～
SendFile / 仙南情報技術センター	サービス加入者同士の場合、事前登録した「パートナー」間のみで送受信可能。サーバー構築から運用・管理まで自社で実施。送受信ログ管理機能を搭載。IPアドレスによる利用者制限が可能	WW	レギュラータイプの場合、初期費用2万1000円、月額基本料金1ユーザー7350円～

サービス名/ベンダー	特徴	転送方法 <sup>※1</sup>	価格
データ便ビジネスプラン/ データ復旧センター	同社のファイル転送サービス「データ便」に送受信ログ管理機能を追加し、専用サーバーで運用。受信者認証機能を追加した「セキュリティ便」も用意。ファイルはサーバー内で暗号化して保管	WW	月額300円
GigaCC ASP / 日本ワムネット	上位エディションの「Premium」にはファイル送信の承認申請機能を搭載。ファイルはサーバー内で暗号化して保管。専用サーバーで運用する「GigaCC OFFICE」も別途提供。IPアドレスによる利用者制限、送受信ログ管理機能を搭載	WW	(すべて税別) 初期費用5万円、月額利用料金10ユーザー1万2000円～
FTS (FileTransmission System) / ネットウエル	ASP版のほか、サーバー版も提供。最新版のv3.5では、1度送った同じファイルや同じ件名、本文を登録することによって、宛先を指定するだけで同じ内容を簡単に送信できる「テンプレート機能」を搭載	WW	10ユーザーの場合、初期費用1万円～、月額利用料金1万円～

※1 WW:送信側・受信側ともにWebブラウザを利用(受信通知はメール) CC:送信側・受信側ともに専用クライアントソフトを利用 CW:送信側に専用クライアントが必要で、受信側はWebブラウザを利用(受信通知はメール) ※2 ソフトウェアによりアップロード・ダウンロードの自動化が可能 ※3 ファイル送信用クライアントアプリ「デバイスアプリ評価版」も提供

表2 主要な自社運用型ファイル転送ソフト

製品名/ベンダー	特徴	転送方法 <sup>※1</sup>	価格
easyFiLEX / イージーネット	ファイルの送受信やシステムに対する操作履歴を保存するログ管理機能を搭載。合計10GBのファイルを1度に送信可能。画面に示す手順に沿って簡単にファイル転送できるウィザードを用意。ワンタイムパスワードによるファイル保護機能を搭載	WW	10ユーザー5万8000円(税別)～
オフィス宅ふあいる便/ エルネット	ドメインによる利用者制限や送受信ログ機能を搭載。ワンタイムパスワードによるファイル保護機能を搭載。ファイル暗号化システム「Pirates Buster for WebDocument」(ティエスエスリンク、有料)とカスタマイズなしで連携可能	WW	(すべて税別) ライトの場合、初年度費用500ユーザー200万円
ファイルエクスプレス/ サードウェア	ファイルの送受信やシステムに対する操作履歴を保存するログ管理機能を搭載。サーバー内のファイルにウイルスチェックを実施。サーバーとセットになったアプライアンスタイプも別途提供	WW	ソフトウェアタイプの場合80万円(税別)
GIGAPOD OFFICEHARD / トライポッドワークス	送受信ログ管理機能やファイルのウイルスチェック機能を搭載。オンラインストレージとしても利用可能で、特定のユーザー同士でファイルを共有できる「ゲストフォルダ機能」を搭載	WW	個別見積もり
desknet's DAX EXTRA / ネオジャパン	サーバー本体とゲートウェイを分離し、本体をファイアウォール内で稼働させることが可能。ファイル受信用パスワードは難読化した画像ファイルとして受信者に送信。送受信ログ管理機能や、サーバー内でのファイル圧縮機能を搭載	WW	10ユーザー6万2790円～
Proself / ノースグリッド	ファイル転送機能を備えたオンラインストレージ構築ソフト。IPアドレスやドメインによる利用者制限が可能。ファイルはサーバー内で暗号化して保管。ファイル送受信の承認・申請機能を搭載。Webブラウザからドラッグ&ドロップでファイル転送可能	WW	Standard Editionの場合13万1250円
おくりん坊 CUG / ビット・パーク	同社の個人向けファイル転送サービス「おくりん坊」の機能にユーザー管理機能を追加。ファイルのアップロード時にパスワードによるファイルの保護が可能。同機能をASPで利用できるサービス「おくりん坊BIZ」も09年9月1日に提供開始	WW	参考価格500ユーザー80万円
FileTaQ / 富士フィルム シンプルプロダクツ	印刷機器管理用の「インターネット・プリンティング・プロトコル」を利用。ネットワーク切断後5秒以内なら接続を再開できる「ファイルキューイング機能」を搭載。ファイルの自動転送機能や、電子証明書の発行機能も備える	CC	10ユーザー48万円～
Couplin-NEX / 三菱電機エンジニアリング	専用クライアントソフトに登録したユーザー間のみでファイル転送が可能。事前設定したスケジュールに基づきファイルを自動送信する機能を搭載。ユーザー認証による利用者制限も可能	CC	個別見積もり
Accellion (開発:米 Accellion) / 理経	最大で20GBまでの大容量ファイルやフォルダを送受信できるアプライアンスサーバー。認証用にLDAPやActive Directoryとの統合が可能。個別開発(有料)により、ファイルの自動送信機能などを付加できる	WW	参考価格100ユーザー170万円

※1 WW:送信側・受信側ともにWebブラウザを利用(受信通知はメール) CC:送信側・受信側ともに専用クライアントソフトを利用